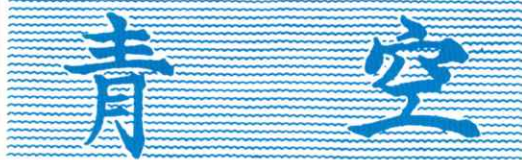




中田青指のマーク

児童憲章

児童は、人として尊ばれる。
児童は、社会の一員として重んぜられる。
児童は、よい環境の中で育てられる。



第42号

発行責任者 泉区中田地区
青少年指導員協議会
会長 國分満義

発行日 令和3年3月



中田地区
青少年指導員協議会
会長 國分満義

しんぼうの年から活動にも工夫と変化を

みなさん、こんにちは。昨年の記事では、「今年の夏は56年ぶりに日本で開催されるオリンピック・云々」の内容でした。今から思えば「何をのんきに！」という感じでしたね。まさかそれから直ぐに緊急事態宣言が発令されてコロナ禍に巻き込まれるとは神ならぬ身には思いもつきませんでした。

武漢でコロナウイルスが猛威を振るい始めたのは、2019年12月頃。初めの頃は、「対岸の火事」と、みんなが楽観していましたね。ワクチンの一般接種が今年4月から開始されるという明るいニュースもありますし、「しんぼう」もあと少しのガンバリでしょうか。

さて、このコロナは青指活動にも大きな影響を及ぼしました。あらゆるイベントの中止を余儀なくされ、なかでも40年以上の伝統を誇るキャンプ教室が昨年、とうとう途切れてしまいました。今後の情勢にもよりますが、伝統あるキャンプ教室ですから、やり方を工夫して是非とも復活させたいと思っております。

この1年はいつもと違った家庭生活を過ごした子どもたちもたくさんいたことでしょう。普段なら日中家に居ないはずのお父さんが在宅勤務の関係で、ず〜っと居たりして、お仕事の合間には勉強を見てくれたお父さんもたくさんいたでしょう。家族の絆もより一層深まったことでしょう。子どもたちにはそんな1年間を振り返った作文や絵で表現して自粛の年の証にしてほしいと思います。学校の先生には負担を掛けたくないのでお願いできません。もし、自主的に書いてくれたならば、最寄りの青少年指導員に提出してください。たくさん集まればですが、どこか会場をお借りして、中田全体の合同作品展でも開催できたら最高だなあ〜と思います。最後に1年遅れのオリンピックが楽しみです。

早期コロナウイルス収束のため、みんなで頑張ろう！

「子どもの笑顔は社会のたから」



横浜市青少年指導員統一イラスト
令和2年度：協力・新橋/青木花織さん



葛野小学校
校長 石塚直実

ベストを尽くす！ これぞ葛野魂！

「今年が一番楽しい運動会だった！」6年生女子の今年度の運動会の感想です。私は不思議に思いました。「徒競走や演技ぐらいしかできない午前開催の運動会だったの？」。6年生の女の子いわく、「もし葛野小でなければ運動会がなかったかもしれないから、あらためて葛野小でよかったと思います。」私は「なるほど」と思いました。「限られた環境や条件の中でも、ベストを尽くす！」まさに、このコロナ禍において、ベストを尽くした達成感があればこそこの言葉だと思いました。

また、葛野小学校に新たな伝統が生まれました。6年生が始めたバス下車時の「車内のゴミ拾い」と「座席の確認」と「運転手さんへの気持ちの良いお礼」。6年日光修学旅行から5年生・足柄宿泊体験学習と4年生・野島宿泊学習

の時へと引き継がれました。素直で子どもらしくて、礼儀正しい葛野小のみんなが更なる高みを目指してまた一歩踏み出しました。

これも、保護者や地域の皆様の愛と、上原連合町内会会長・國分青少年指導員協議会会長をはじめ自治会・町内会及び青少年指導員の皆様のご支援のおかげです。本当に有難うございました！

私は、本校の学校長であること、この町の皆様と共に生きることを誇りに思います。

私は、葛野の子どもたちとこの町が大好きです。心より言わせてください。「有難うございます！」「これからも葛野っ子を宜しくお願い申し上げます！」

【各自治会・町内会の青少年指導員★第27期】



横浜市青少年指導員シンボルマーク

29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
再若	新山	再山	再向	再宮	再南	再南	新南	再南	再富	再双	再広	再東	再ひ	再東	再根	再夏	再中	新中	新中	再戸	新高	再下	再下	再葛	再葛	再春	新中	再池	再朝
草田	合大	前藤	下小	台不在	葉井	親和	親交	桜不在	富士	丘平	葉岡	原高	丘荒	池谷	下坂	場島	村香	村奥	西小	苑北	砂三	村藤	村深	東不在	野分	日不在	田踊	谷見	台廣
長内	次郎	正志	孝夫	昭男	敬生	会代	鈴木	敬生	宏	智美	正宣	邦夫	功一	和弥	康彦	久雄	紀子	榮孝	孝光	法遵	辰也	広好	不在	満義	利樹	俊次	和也		

令和2年度顕彰

《横浜市永年勤続15年表彰》



藤原辰也
この15年間の活動を支えてくれた多くの仲間と家族に感謝の気持ちでいっぱいです。



深瀬広好
頑張って活動しているうちに15年がたっていました。土曜日に参加できませんが、日曜日の行事の時は子ども達の明るい顔を見て楽しんでます。

【第27期 新任7名】よろしくお祈いします

大木次郎 鈴木敬生 岡本智美 小林栄光 佐藤孝光 三島法遵 的場利樹



神奈川県青少年
育成功労者表彰
國分満義



神奈川県青少年
指導員表彰
児玉俊次

諸先輩方と現役のみなさんの成果です。ありがとうございました。

青指の仲間と家族の理解により続けられました。ありがとうございました。

中田地区青少年指導員活動記録

ペットボトルロケット大会 令和2年11月8日

「ペットボトル」でロケットを作り、空気圧で飛ばす大会を開催しました。前日は雨で心配しましたが、当日は天候に恵まれ最高でした。15名の参加で、最初は皆さん戸惑っていましたが、直ぐに夢中になって作製していました。本番では、50mの目標を遥かに超え、70から80m飛ばす子もいて、これには青指メンバーも皆驚きました。無事怪我もなく終わることができホッとしております。今回は短期間で企画したため、課題はありますが、改善して青指の新たな活動となる様に行きたいと思っております。



何色にしようかな！



かっこ良くできました



いよいよ発射！



みんな笑顔で「にー」

文化祭用展示パネル製作 令和2年11月28日

今年度は、老朽化した文化祭用展示パネルを約半数 改修しました。今回は、体育館の二階からぶら下げて使う「吊りパネル」65枚を新調しました。角材は丸ノコでカット、枠/棧の組み付けはインパクトドライバーでビス留め、合板の張り付けはタッカーでホチキスのように留め、紐の結わえ付け他、作業が終わる頃には、皆、職人になっていました(笑)。次年度は、山折り型にして使う「横長パネル」48セットを新調する予定です。中田文化祭での皆様の笑顔思い浮かべ、また楽しんで取り組みたいと思っております。



角材を丸のこでカット



枠組みの組み付け



合板の張り付け



紐の結わい付け

みんなの遊び場／地域の子ども交流支援事業 9/19, 10/17, 11/21/12/19, 3/20

子どもと地域の大人との顔の見える関係作りを目指した取組の一つとして、立場地区センターにてみんなの遊び場を開催しています。今年度は新型コロナ感染防止の関係で夏過ぎまで活動できませんでしたが、9月から12月の各月に、ソーシャルディスタンスを考慮して体育館でスポーツ推進委員と共催で開催しました。空気鉄砲や、くるくるレインボー、クリスマスバージョンのポプリケースなど新たな工作もあり、また、工作の後は体育館で卓球やペタンクなどの運動ができて子どもたちも大喜び。例年以上の集まりで大いに盛り上がりました。



密を避けて体育館で工作中



くるくるレインボーきれいです



ポプリケースうまくできました



ペタンクどっちが勝ったかな

1年間を振り返って

2020年度より青少年指導員として、微力ながら地域活動に参加しております。例年とは異なるコロナ禍での活動となり、当初予定していた活動が大幅に縮小される中 徹底した感染リスク対策を図り、子どもたちが安全に参加出来るよう指導員一同心掛けております。諸先輩方のご指導のもと、事前準備・役割分担・行事当日の丁寧なご説明により、新任の私でも何とか足を引っ張らずに少しはお役に立てているのではないかと考えております。今後は各行事、定例会等でも積極的に意見を述べ、活動の活性化に自分なりに取り組みたいと思っておりますので、引き続きご指導よろしくお願致します。(鈴木 敬生)

編集後記

今年度はコロナ禍で多くの行事が中止となってしまいました。このような状況の中で実施できたペットボトルロケット大会では、子どもたちの笑顔があふれていました。今後このような子どもたちの笑顔があふれる行事が実施できるようになることを願っております。これからも地域の皆様の行事へのご協力とご参加をお願いします。

(広報委員)